

編集と 鹿兒島県肝属郡大根占町役場
発行 企画室 企画係
(電話 大根占局 2-0511~0515)
印刷 逆瀬川印刷所 (電話 2-0140)

◇明正選挙特集◇



明るく正しい選挙
推進のために

民主政治・地方自治の健全な発展のためには、その政治を行なうに十分な人を得なければならぬことは申すまでもありません。これらのかたがたを選挙するためには、主権者であるお互いの国民が、自分自身の自覚と高い選挙道義により「明るく正しい選挙」を理解し、ほんとうに清き一票を行使することが前提であらうかと存じます。この運動も昭和二十七年以来、選挙の行なわれるたびに提唱され、推進されて参りましたが、従来の選挙に数多くの違反件数を報道されることは、選挙民の意識の低さとこの運動の困難性を物語っているものと思われまします。

わたたくしどもの町選挙管理委員会並びに明るく正しい選挙推進協議会といたしましては、民主主義の理想であります「信頼される政治」の確立をその目的とし、選挙人の常時啓蒙にあたっているところであります。この運動展開の手段として、昨年は標語柱の建立、座談会・映画会の開催、更に児童・生徒を通じ、標語・作文・ポスターの募集・展示など啓蒙に当りましたので、その作品を本号に集録いたしました。引き続き本年度もこの運動を展開して参りますので、皆さまがたの御協力をお願いいたします。

なお、投票率についてみますと、さきの衆議院議員選挙におきましては年末の特殊な事情はありましたが、本町の投票率八十二・二パーセントと相当の率を示されたことは、選挙民の理解によるものと深く敬意を表する所です。しかし、前回の選挙における投票率八十五パーセントより三パーセント以上低下し、特に男子については、約五パーセントを下まわっていることは出稼者などの問題もありましようが、更に全国的に五・四八パーセントの率の低下を示していることは、現在の国の政治不信を反映している面も多分にあります。このためさきの選挙からマスコミでテレビによる政見放送を広く取り入れて利用され、お互い茶の間で候補者の選定と政見の比較もできるようになり、国の選挙も身近なものとなつて多くの選挙人に活用されてきたことは喜びにたえません。

なんと申しまして、政治は住民のための住民による政治でなければなりません。御承知のとおり、来年は国の選挙をはじめ最も身近な地方選挙が行なわれますが、選挙人お互いが選挙の意義をよく理解し、主権者としての地位を自覚して政治に対する正しい認識と理解のうえにたつた判断と行動を願うとともに候補者自身の道義に訴え「明るく正しい選挙」推進に町民皆さまの御協力をなにとぞよろしくお願い申し上げます。ここに、この運動啓蒙のために応募してくださいました町内小・中学校生徒・児童の入選作品を紹介して御参考に供します。

昭和四十五年二月二十八日

大根占町選挙管理委員会
明るく正しい選挙推進協議会

入選作文

これまでの選挙を

もう一度反省しよう

大根占中一年 藤崎昌典
ニュースなどで、よく国会

で与・野党がこぜり合いなどをして、めちやくちやな会議のようすが見られます。

国会とは、日本の国の法律やこれからの日本の道を決める最も重要な会議の場ですが、このようなことでは、アメリカ

力をはじめ世界各国の笑いものとなり、またこれからさき日本はどういうことになるか考えさせられるところです。

ぼくたちの学級会や生徒会でさえも、自分の主張を相手に言い、相手の主張もしっか

ふだんの行動を観察しよう
大根占中二年 川野清子

有権者の皆さま、あなたがたには選挙をする権利がありまたしなくてはなりません。子どものわたくしたちには、その権利がありません。だから子どもの一人として、一言お願いをしたいのです。

それは、義理や人情にひかれず、この人と思つて心に誓った人を選んでください。

このあいだ、わたくしたちの学校で生徒会選挙がありました。子どもの世界には、義理人情がありません。だから清く正しい選挙でありました。会長も副会長もやはりわたしたちなりに考えていたとおりの人で、なんでも進んでよくやってくれるりっぱな人です。

聞いたうで、それからどうしたらいかと、みんなでじっくり考えた末、何事も決めています。テレビのニュースのようなことでは、安心して日本の国の政治を任せることはできないと思ひます。

近ごろは、選挙運動のときだけいっしょうけんめいになる立候補者が多くなり、ひどいのは、選挙違反までおこし選挙運動をする悪い立候補者まで、でてきています。

国会議員の場合でしたが、このようなことは数多くの選挙全体に通用することだと思ひます。中にはたいへんりっぱな人も多いですが、またその反面、政治のことなどどうでもよいとまではいかなくても、それに近い考えをもっていると思ひます。自分では、そのような考えはないとして、あのような行動では、そ

す。また立候補者もわたくしたちを束縛しませんでした。立会演説会では、自分の今からの方針とともに欠点も発表し合い、聞く人に好感を与えました。人間はだれでもよいところばかりではないのだから、自分の欠点も人にわかってもらおうということもよいと思ひます。おとなの世界でもそれは同じでしょう。何の選挙でもいえることは、やはり今まで述べたようなことではないかと思ひます。

あなたは今の町活動はどう思ひますか。不十分な点はないですか。近くの橋は、近くの道は、よくなりましたか。何の不満もない人はいないでしょう。だからよく考えて投票しなくてはならないのです。

う思われてもしかたありません。また、投票するにあたても、悪い選挙運動者にだまされることのないように気をつけ、また、そのような立候補者や運動者がいないか気をつけるのもたいせつです。

これからの選挙は、ひとりひとりが日ごろから常に選挙というものを深く考えて、全国民が選挙に参加することだと思ひます。そして、ほんとうに日本のこれからの政治が任される人を選び、一票でもむだのない投票をしたならば、ほんとうに明るく、正しい選挙だと思ひます。

国民は、これまでの選挙をふりかえり、よく反省し、早くこれまでのような選挙をなくし、ほんとうに正しいといわれる選挙が、なされることを心から願っています。

橋を、道をなおしてもらいたい人は、そこをよく考えてほしいのです。

投票日になって、あわてる人はいないでしょうが、これだけは前々から考えていてください。ポスターや演説だけでそれがわかるのはありません。不断の行動や行為についてある程度観察も必要でしょう。さっそく考えてください。少々余裕がなくてはなりません。

そして、良心をもって選挙の日を待ってください。良心で投票用紙を握ってください。選挙の近づくと、もう一度、今の町活動をふりかえてください。くだいことをだたどたと並べましたが、ただ一つわたくしたちの意見もくみ取って、選挙日を待ってください。お願いします。

出たい人より出したい人とよく言ひます。今述べたような心がまえで投票される選挙では、このよう人が一人でも多く選ばれるのではないでしょう。

あすの幸福につながる選挙
大根占中三年 長浜千鶴

国や市町村では、一年間に何度も選挙といふものがあるが、行なわれていくにつれて、今までの選挙といふことについて、深く考えたことがありません。というより、選挙運動の演説などがうるさいと感じていくつらいくつらいくつら、今あらためてそのことについて考えてみると、「選挙」といふことの持つ重大な役割におどろき、今までむとんじやくでいたことが、こわいような気がします。なぜなら